

約210件の歴史建築を掲載。他の追随を許さぬ圧倒的情報量！  
2019年に発刊した初版に、約40件の歴史建築を加えた増補版が登場。

増補版

# 台北・歴史建築探訪

片倉佳史 文・写真 予価：本体2,700円 B5変型判 オールカラー 406頁

2023

7.20  
発売



台北北部、中山北路に近い永静廟

台湾在住作家である片倉佳史氏が、台北市内に残る日本統治時代の建築物を20年ほどかけて取材・撮影してきた渾身作で、豊富なカラー写真と、歴史、文化、地理などの要素を盛り込んだ、詳細な紹介文が魅力です。

2019年発刊の初版では、台北を11のエリアにわけ、171件の歴史建築を紹介していますが、今回発刊する増補版では、さらに約40件の歴史建築を加えました。新規追加の建築はコロナ禍の間にリノベーションをし、レストランやカフェ、雑貨ショップになったおしゃれなところも多く、実際に訪ねてみても楽しい案件ばかり。

日本人と台湾人がともに暮らした半世紀を振り返ることができ、さらには、また台湾を旅したくなるような豊富な情報が詰まった一冊です。

## 本書のポイント

- ◆台北市に残る日本統治時代の建築物、約210件を網羅。台北の歴史建築を完全紹介した書籍は日本はもちろん、台湾を含めても史上初。
- ◆増補版では新規改装物件、修復完成物件を約40件追加。リノベカフェなども多く盛り込み、初版からさらに実用性アップ。
- ◆建築物が誕生した経緯や、日本統治時代にまつわる物語も詳しく解説。
- ◆台北を11のエリアにわけた章構成で、地域性がわかりやすい。
- ◆巻末付録として、建築物の現在の名称・住所と竣工当時の名称・住所、竣工年月日、史蹟指定年、見学可能かどうかの指標をリスト化。建築物の所在地図も掲載

## 目次

- 1 官庁建築が点在する行政エリア 總統府周辺
- 2 島都・台北市の中心街を歩く 國立臺灣博物館周辺
- 3 日本時代の繁華街と台北発祥の地 西門町・萬華周辺
- 4 知られざるもう1つの内地人街 旧台湾総督府専売局周辺
- 5 帝国大学とともに発展した文教エリア 國立臺灣大學(旧台北帝国大学)周辺
- 6 新興開発地に点在する歴史建築たち 台北市東部
- 7 「勅使街道」を中心に発展した市街地 台北市北部
- 8 台湾ならではの風情を残す家並み 迪化街・圓環周辺
- 9 台北郊外でも歴史建築散歩 圓山・士林・内湖
- 10 知られざる郊外の建築遺産 文山・松山・南港
- 11 温泉郷に残る日本統治時代の建築群 北投・陽明山

付録

歩いて訪ねる！台北・歴史建築マップ  
現在も残る台北の日本統治時代の建築物一覧

お申込み・お問合せ

株式会社 ウェッジ

TEL: 03-5280-0528

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町一丁目3番地1 NBF小川町ビルディング3階

FAX

03-5217-2661

好評発売中！

番線印

申込数

販売条件(注文)

増補版

# 台北・歴史建築探訪

片倉佳史 文・写真

ISBN 978-4-86310-269-9 C0026 ¥2700 +税

B5変型判 オールカラー 406頁 ウェッジ 予価：本体2,700円+税

令和 年 月 日

冊